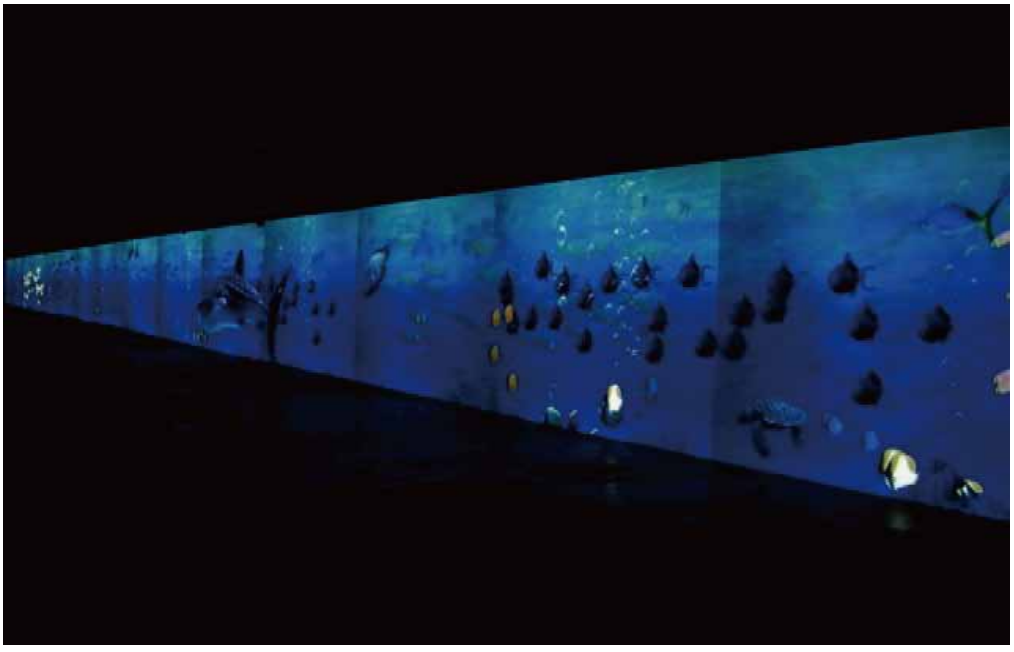
飯塚 MOVING WALL とは？

60m の巨大パノラマシアター「飯塚 MOVING WALL」とは、プロジェクター 16 台分の映像を横に繋げ、60m あるスクリーンに映し出し、それを観客が鑑賞する巨大映像アトラクションです。
観客はスクリーン前に立つ事も可能で、その映像の中に入って遊んだり、写真撮影をしたりして遊ぶ事も可能なコンテンツとなっています。

参考資料URL
http://www.akiraboy.com/ifomation/movingwall.html

参考動画

YOU TUBEにて「飯塚MOVING WALL」と検索
http://www.youtube.com/watch?v=sdXV1dAuSyY



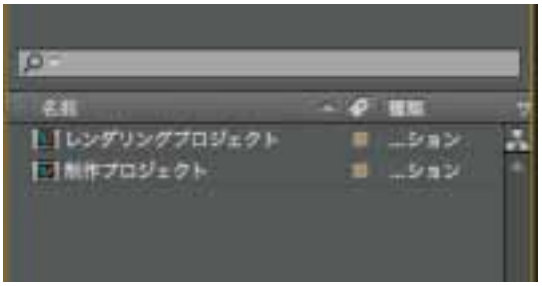
直リンク
http://www.akiraboy.com/movie/movingwall.mp4

飯塚 MOVING WALL 制作行程（映像編）

制作ソフトは「Adobe After Effects」を使って制作します。

下記アドレスから制作素材をダウンロードして下さい。

http://www.akiraboy.com/ifomation/movingwall.html



「MOVINGWALL.aep」を開けて下さい。

開けると中には 2 つのプロジェクトファイルが確認出来ます。

●制作プロジェクト…

制作するアニメーションを配置するプロジェクトです。

●レンダリングプロジェクト…

完成したアニメーションをレンダリングするプロジェクトです。

①制作プロジェクトにアニメーションを配置して制作して下さい。

横 14640px × 高さ 480px のサイズで映像を制作します。横に長い利点を活かしたコンテンツ制作を目指して下さい。

②出来たアニメーションをレンダリングして下さい。

出来たアニメーションは「レンダリングプロジェクト」を開いて、こちらでレンダリングを行って下さい。

動画ファイルは、縦横 4096px 以上の動画はレンダリングするとエラーが出る為に縦に 4 分割してレンダリングを行います。

レンダリングプロジェクトでレンダリングする事で自動的に 4 分割してレンダリングする事が出来ます。

レンダリングは必ず、レンダリングプロジェクトで行って下さい。

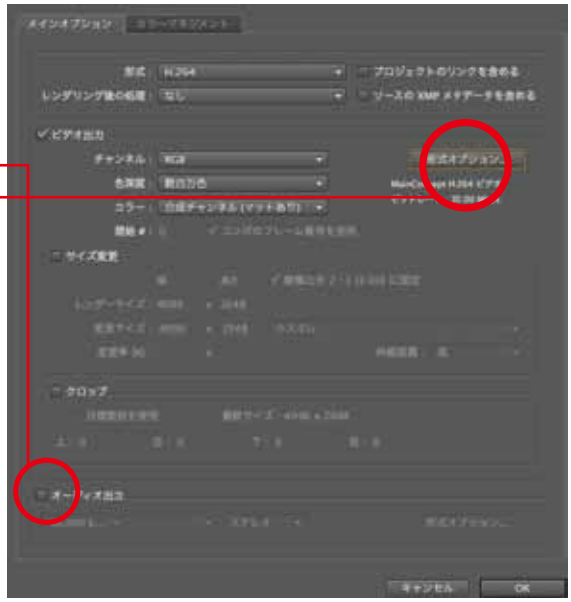
飯塚 MOVING WALL のシステム設計上、4 分割した映像の配置位置がズレてしまうと、本番でうまく再生されません。

③レンダリング設定は下記の設定で行って下さい。

① レンダリング設定：最良設定
出力モジュール：H.264

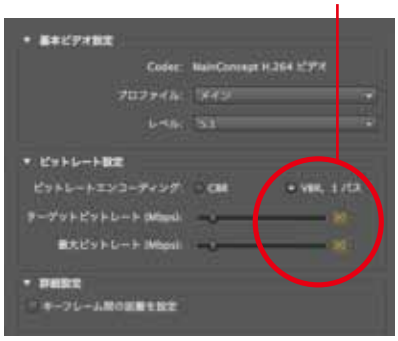
↓

② 「H.264」をクリックして開く→
「オーディオ出力」のチェックマークを外す。
「ビデオ出力」→「形式オプション」を開く→



↓

③ 「ビデオ」／「ビットレート設定」／ビットレートエンコーディング「VBR、1 パス」
ターゲットビットレート（Mbps）を「30」に設定
最大ビットレート（Mbps）を「30」に設定



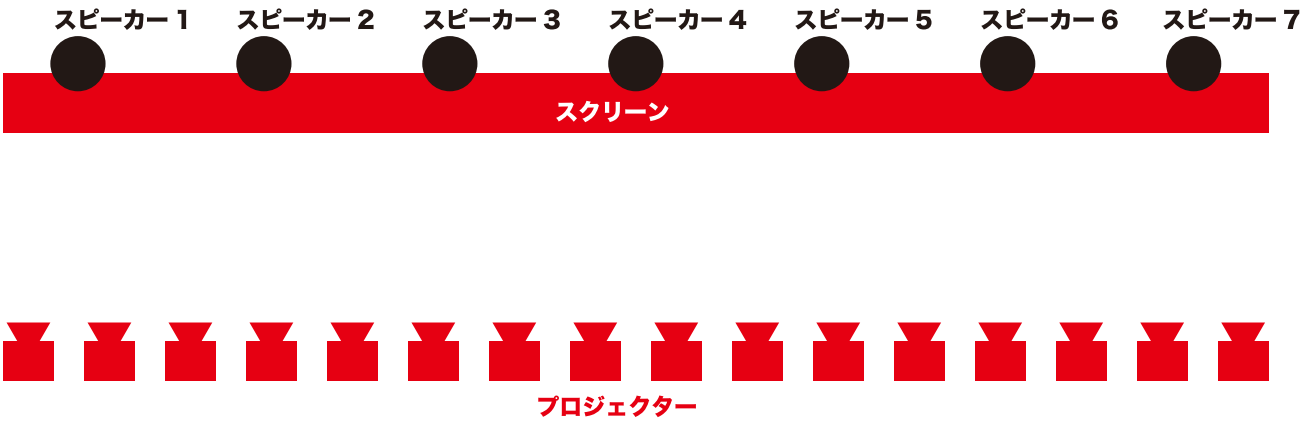
④レンダリングして出来上がった動画ファイルが完成ファイルです。

ファイル名を「movie_0.mp4」に書き換えて提出して下さい。

飯塚 MOVING WALL 制作行程（効果音）

「飯塚 MOVING WALL」は 7 つの音声ファイルで成り立っています。

7 つのスピーカーから順番にそれぞれの音を鳴らす事により、ドップラー効果を実現しています。



①「音割当 .psd」を「MOVINGWALL.aep」に取り込み、制作プロジェクトに配置して下さい。

取り込み、レンダリングプロジェクトを見ると、下記の様な動画が完成します。

映像にラインが付き、7 つの動画に分けられて表示されます。これをレンダリングして、音声作成用の参考動画を作ります。

❶〜❼の番号の映像にそれぞれ効果音を付けて行きます。

②7 つの映像の 7 つの音声ファイルを制作します。

音付けは「Final Cut Pro」や「Adobe Premiere」などを使って、映像を見ながら付けていくと作業が楽です。

③音声ファイルは最後変換を。

最終的な提出する用の音声ファイルのフォーマットは、

「WAV 形式モノラル 48.000kHz16 ビット」の形式で提出して下さい。

MAC であれば「QuickTime Player 7」などで変換が可能です。

③音声ファイルの名前を変更します。

音声ファイルの名前を「sound0_ 番号 .wav」に変更して提出して下さい。

例／①の映像に付けた効果音は「sound0_1.wav」と名前を変更して下さい。

①「sound0_1.wav」 ②「sound0_2.wav」 ③「sound0_3.wav」 ④「sound0_3.wav」 ⑤「sound0_5.wav」 ⑥「sound0_6.wav」 ⑦「sound0_7.wav」